

ヘラクレスオオカブトムシは、どこにすんでいるの

ヘラクレスオオカブトムシは、^{せかいさいだい}世界最大のカブトムシ

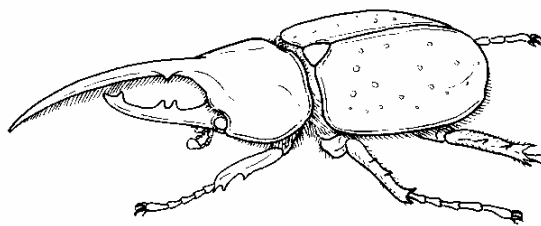
日本のカブトムシは、^{つの おお}角が大きく ^{かたち}形がきれいですが、^{つの さき}角の先までの ^{たいちょう}体長は、せいぜい3～6センチメートルぐらいしかありません。ヘラクレスオオカブトムシは、^{たいちょう}体長が18センチメートルにもなる、^{せかいさいだい}世界最大のカブトムシとして有名です。^{ゆうめい}夜行性で、^{やこうせい}樹液や ^{じゅえき}果物の ^{くだもの}あまいしるが ^す好きとか、^{ようちゅう}幼虫が ^{ふようど}腐葉土で ^{そだ}育つなどは、日本のカブトムシと ^か変わりません。

オスは、^{つの あたま}角や ^{ぶぶん}頭の部分は ^{こくしよく}黒色、^{はね}羽の部分は ^{ぶぶん}黄土色で、^{あうどいろ}茶褐色の ^{ちやかつしよく}点模様があります。メスは ^{つの}角がなく、^{たいちょう}体長6センチメートルぐらいです。

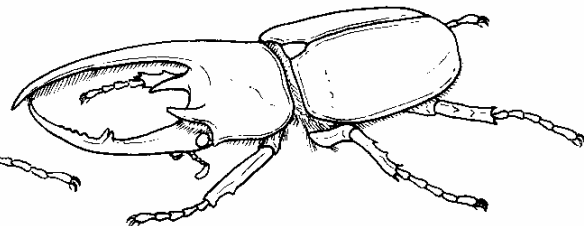
すんでいるのは、メキシコやコロンビア

ヘラクレスオオカブトムシがいるのは、^{きた}北アメリカ大陸の ^{たいりく}南部 ^{なんぶ}メキシコから、^{みなみ}南アメリカ大陸の ^{たいりく}北部 ^{ほくぶ}コロンビアあたりと、^{きょうわこく}キューバや ^{きょうわこく}ジャマイカ、^{きょうわこく}ハイチ、^{きょうわこく}ドミニカ共和国などの ^{にし}西インド ^{しやとう}諸島です。^{たいりく}大陸にいるものと、^{ちい}小さい ^{しま}島にいるものでは、^{つの}角の ^{かたち}形や ^{はね}羽の色などが ^{すこ}少しがっているようです。ヘラクレスの ^{なまえ}名前は、^{しんわ}ギリシャ ^で神話に出てくる ^{えいゆう}英雄ヘラクレスからきていて、^{えいゆう}ヘルクレスオオカブともよびます。

同じ ^{おな}南 ^{みなみ}アメリカ大陸の ^{たいりく}内陸部 ^{ないりくぶ}にすむ、^{ばんめ}ネプチューンオオカブトムシは、^{おお}2番目に ^{おお}大きいといわれる ^{ぜんしん}カブトムシで、^ま全身が ^ま真っ黒です。(監修・中山 周平)



ヘラクレスオオカブトムシのオス



ネプチューンオオカブトムシのオス

